

収集ボランティア活動

アルミ缶（プルタブ）の収集

「アルミ缶やプルタブを集めると車いすになる!!」というお話を聞いたことがあるかもしれませんが、情報が誤って広まっているようです。決してアルミ缶やプルタブを溶かして車いすを作ったり、交換できるわけではありません。資源回収業者に買い取ってもらい、そのお金で、車椅子に限らず様々な福祉機器を購入したり、活動経費に活用する仕組みです。

また、アルミを回収業者に買い取ってもらい換金するので、プルタブだけでなくアルミ缶そのものを集めたほうが、より効率的・効果的であるとともに、環境にもやさしいと言えます。（環境問題も考慮し、「ステイ・オン・タブ」といって、プルタブが缶から外れないようになっています。）

宇都宮市社会福祉協議会では、保管場所と衛生の問題からプルタブのみを収集していますが、市民の皆さんやボランティアさんの手で収集されたものを換金し、宇都宮市の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援のために有効活用させていただいています。

《プルタブをご寄付いただく際のおわかい》

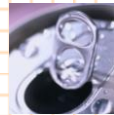
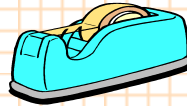
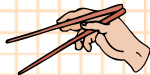
缶には「アルミ製」と「スチール製」のものがあり、プルタブも同様です。

アルミ製のはリサイクルできるため業者に買い取ってもらえますが、スチール製は買い取ってもらうことができません。また、集めているうちにプルタブ以外の物が混入してしまうこともあります。

ご寄付いただく前に、アルミ製とスチール製に分別した上で、アルミ製のみのご寄付をお願いします。

《分別の仕方》

- ①「空き箱（菓子箱などで可）、割り箸、磁石（丸型）、セロテープ、プルタブ」を用意しましょう。



- ②割り箸の間に磁石を挟み、セロテープで「グルグルッ」と止めましょう。



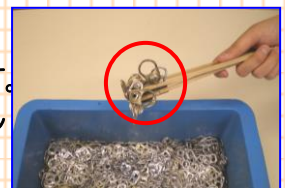
セロテープで
磁石をとめる

- ③プルタブを空き箱に入れ、割り箸を持って箱の中を「ジャラジャラ♪」とかき混ぜましょう。



箱の中を「ジャラジャラ」とかき混ぜます。

- ④スチール製のプルタブは、磁石に「カチッ」と付きます。磁石に付いたものはスチール製なので、取り除きましょう。



磁石に付いたスチール製のプルタブを取り除き、分別完了です。

詳細はボランティアセンターにお問い合わせください。

宇都宮市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒320-0806 宇都宮市中央 1-1-15（市総合福祉センター内）
電話：028-636-1285/FAX：028-634-2870